

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公開番号】特開2010-79938(P2010-79938A)

【公開日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-014

【出願番号】特願2008-243582(P2008-243582)

【国際特許分類】

G 11 B 20/10 (2006.01)

G 06 F 21/24 (2006.01)

【F I】

G 11 B 20/10 F

G 11 B 20/10 H

G 06 F 12/14 5 5 0 A

G 06 F 12/14 5 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月15日(2011.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタルコンテンツ及び当該デジタルコンテンツのコピーを制御する複数種類のコピー制御情報を受信し、前記コピー制御情報に従って前記デジタルコンテンツを第一の記録媒体及び第二の記録媒体に記録する受信装置におけるコピー制御方法であって、

前記受信したコピー制御情報内の第1の情報が一世代のコピーを許可するコピー世代情報を示しているとき、

前記受信したコピー制御情報内の第2の情報が第1のコピー個数のコピーを許可する個数制限コピー可を示している場合には、

前記デジタルコンテンツを第2のコピー個数までコピー可能な状態で前記第一の記録媒体に記録管理可能とし、

前記デジタルコンテンツを第3のコピー個数までコピー可能な状態で前記第二の記録媒体に記録管理可能とし、

前記第2のコピー個数と前記第3のコピー個数の和が前記第1のコピー個数を超えないように制御し、

前記デジタルコンテンツを第一の記録媒体にコピーする場合の出力経路と、第二の記録媒体にコピーする場合の出力経路が異なる場合には、さらに各々異なるコピー制御をすることを特徴とするコピー制御方法。